



会報

# シルバーかんら

第 9 号

発行日 2024年12月15日

発行者 一般社団法人

甘楽町シルバー人材センター

理事長 青木 正美

〒370-2202

群馬県甘楽郡甘楽町大字小幡684-1

TEL 0274-74-3475 FAX 0274-74-3750



毎年恒例

## 秋の旅

今年も会員互助会主催で  
バス旅行ができました。見  
て、食べて、買って、飲んで、  
しゃべって、歌って、笑っ  
て、の大変楽しい旅行にな  
りました。

さあ来年はどこにいきま  
しょうか？

(関連6、7ページ)

# 次の20年へ

## 令和六年度 定時総会を開催

5月30日、令和6年度定時総会が甘楽町図書館「ら・ら・か」2階研修室にて開催され

ました。総会は提出議案すべてが可決されました。

令和5年度事業報告は、会員

数131名（6年3月末）で前

年に比べ5名の減少となりました。

定年の引き上げや再雇用の

増加が多少影響しているものと

思われます。契約金額は約八千

万円で前年度比18%増、約14

0万円増となりました。新型コ

ロナウイルス感染症により縮小

を余儀なくされたシルバー人材

センター事業ですが、少しずつ

元に戻る兆しが見えています。

しかしながら、受託件数が増

えると同時に事故も微増してい

ます。令和5年度の事故件数は

8件（傷害3件、損害賠償5件）

で、前年度に比べ2件増となっ

てしまいました。石飛び事故は

安全ネットの設置や石飛びのし

にくい刃を使用する等、防ぐこ

とが可能な事故になります。ま

た熱中症等も「何事も無理をし

ない」ことで事故件数を減らす

ことが可能になります。今年度

は無事故継続カレンダーを導入

しました。事務局及び会員全員

が課題を共有し、「安全はすべ

てに優先する」「安全なくして

就業なし」を目標に取り組んで

います。

令和6年度の事業計画ではセ

ンターの活性化を図り事業の円

滑な推進に努めることなどが決

定され、収支予算は支払い配分

金の増額、インボイスによる消

費税納付、機械の老朽化に伴う

修繕費の増額により前年度より

431万円増の1億330万円

で承認されました。

## 会員表彰

会員の永年表彰（10年以上の

就業）は、飯塚美恵子さん、斉

藤伴司さん、飯塚百合子さん、

鈴木勝江さん、黛美恵子さんに

贈られました。また長年役員と

して貢献していただいた前理事

（前事務局長）の新井貞行さん

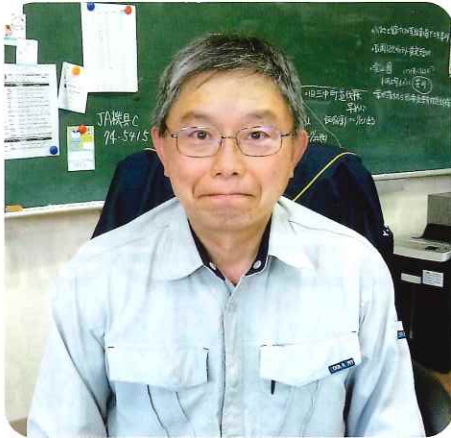
に感謝状が贈られました。



左から、斉藤伴司さん、飯塚百合子さん、黛美恵子さん



一般社団法人 甘楽町シルバー人材センター 定時総会



関口幸美新事務局長

# 新事務局長挨拶

この度、長年事業の発展に尽力いただいた新井貞行前事務局長の後任として、事務局長を拝命いたしました。就任にあたり微力ながらシルバー事業の更なる発展と会員の皆様が楽しく健康で元気に働ける環境づくりを推進してまいります。皆様のご指導、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

高齢化がますます進行する中、退職年齢の高齢化などにより会員数は全国的に減少傾向にあります。しかし、シルバー世代の皆様がその豊富な経験と知識を活かし、地域に貢献することは非常に意義深いことでもあります。公共施設の管理清掃をはじめ、町内企業や町民の皆様からのご依頼にこれまで一生涯懸命に寄り添ってきただ事と思っております。会員の皆様が、これまで紡いできた思いと共に、これからは皆様にも信頼され、また頼りにされるシルバー人材センターとして、職員が一丸となって支援してまいります。また、会員が楽しく健康に末永く活躍できますよう、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

定時総会に引き続き会員互助会の総会があり、任期満了に伴う役員改選が行われました。新役員は次のとおりです。



新井貞行前事務局長



互助会長 飯塚順一さん、副会長 上原好次さん、副会長 山田文子さん、会計 山田小夜子さん

## 設立20周年を祝う会

甘楽ふるさと館に於いて甘楽町シルバー人材センター設立20周年を記念する会が行われ、多くのご来賓、会員の皆様にご出席をいただきました。乾杯後、食事や歓談をそれぞれ楽しみ、また記念ビンゴ大会も催されおおいに盛り上がりました。





機械除草の事故を  
減らすために

# 安全講習会を実施



シルバー人材センターでは、年間約250件以上の草刈作業を行っています。会員の安全はもちろんのこと、周囲の物品や対人に被害がないように就業に努めています。毎年平均5件程度の飛び石事故が発生しています。今年度は株式会社SMサービス 木梨 真吾様を迎えて、機械除草の安全講習会を企画、実施しました。



講師の木梨真吾さん

座学ではチップソー、ナイロソコード等の違いや安全のための服装、作業前の確認と注意等基本的なものから、全国のシルバー人材センターによる刈払機による事故事例、事故を予防するための具体的な方法を（防護



ネットや飛散の少ない刃を使用する）プロジェクトを見ながら確認しました。

また、その後の実技講習では、防護ネットや石飛びを抑えたチップソー（商品名 石トバサーズ）を用いて実際に除草を行いました。会員からは「いつもと違う刃なので感覚が違った。こんな刃でいつも通りの仕事ができるか疑っていたが、使ってみたらほぼ同じだった。これで事故が減るなら使い続けたい。」との感想がありました。全国的にも石飛び事故は増えており、百万円以上の賠償

保険金の支払い事例もあります。保険財政が破綻してしまう前に、安全対策の周知徹底をこれからも継続的に呼び掛けていきます。



# 湯で 環境に優しい 除草を

9月27日、シルバー人材センター事務所前(旧甘楽二中校庭)にて、「温水除草システム」のデモンストレーションが行われました。



高圧洗浄機のケルヒャージャパンが開発したこのシステムは、83度から100度の熱湯で植物の根のタンパク質構造を変異させ育成を妨げる除草方法です。町有機農業研究会の会員やシルバー人材センター会員等およそ50名以上が実演を見学しました。デモンストレーションを主催したエムクリエイト代表丸澤秀男さん(善慶寺)は「薬品に頼らない除草にこれだけ多くの人が関心を持って集まったことがすごいこと。食は命であり、将来甘楽町が日本一の健康長寿の町と言われるように、皆で協力していきたい」と話しました。見学したシルバー人材センター

会員も「人間の体にも悪い葉を撒かなくてよくなるならそれにこしたことはない」と話していました。甘楽町シルバー人材センターでは年間約600ほど除草剤を散布しています。オーガニックビレッジ宣言を群馬県で最初に宣言した町として、環境への負荷を低減していく活動をシルバー人材センターも模索していこうと思えます。



## 今年も華やかに

産業文化祭の開催に合わせて、ふれあいの丘と道の駅に花の苗を500株植えました。色とりどりのビオラが5月頃まで見られます。



## 産業文化祭に参加

産業文化祭に出店し、新規会員の募集やシルバー人材センターの取り組みを紹介しました。今年も町内に大型ショッピングセンターが開店するなど人材の不足が課題となっています。入会のご相談は平日9時から17時まで事務所で行っております。散歩などのついでにお気軽にお立ち寄りください。



## 劇的 前→後



町内某所邸 「1年に一度シルバーさんをお願いしています。毎回感動するぐらいきれいにしてもらって本当に助かっています！」

# 秋の親睦旅行 & 健康ボランティア&グラウンド・ゴルフ大会

## — 会員互助会行事 —

甘楽町シルバー人材センター会員互助会（飯塚順一会長・会員139名）では、10月3日に山梨方面への親睦旅行が行われました。

また、11月には健康ボランティア及びグラウンド・ゴルフ大会が開催されました。12月には忘年会も開かれ、会員同士の交流が盛んに行われています。

2日前の天気予報では雨でしたが、当日は青空も見られるほど天候に恵まれ晴男晴女総勢35名、大型バスにて甘楽を出発。



道中ではカラオケやおしゃべり（とちよつとだけアルコール）であつという間に山梨県へ。

リニア見学センターでは、超電動の仕組みやミニリニアの浮上走行を体験しました。

走行試験中のリニアモーターカー見学では、爆音と共に時速500キロで横切る車両をなんとかして写真におさめようと連写をしたり動画を撮ったり。

一瞬で通り過ぎてしまうため皆悪戦苦闘しました。



次なる目的地は信玄餅でお馴染み桔梗信玄餅工場テーマパークへ。おしゃべりなイタリアンで昼食をとった後は信玄餅の詰め放題。最初の8個でギブアップする男性陣を尻目に黙々と袋に詰める女性陣は12個、15個と記録を伸ばしました。



真剣勝負・・・



シルバー会員の最高記録は17個でした。お土産も購入し、お次はぶどう園です。ニューヨークマスカットや日本固有種のベリーAなど40分ぶどう食べ放題でした。各自思い思いにぶどう棚の下でのひと時を過ごしました。その後シャトー勝沼ワイナリーへ。新酒も含め数種類のワインやぶどうジュースを堪能し、お土産のワインを2本、3本と購入する会員も。旬の山梨をギュッと詰め込んだ旅程でしたが「楽しかった」の言葉と共に無事終えることができました。

高く突き抜けるような青空の下、会員互助会等40名で健康ボランティア活動が行われました。今回で4回目を迎えますが、毎年参加人数が増えている活動です。参加者全員でラジオ体操をした後、紅葉山、八幡山、織田公園、ふれあいの丘の4コースに分かれ、ゴミ拾いしながらゆっくりペースで歩きました。会員同士でおしゃべりしつつ、近道や無人販売所など

**健康ボランティア活動**



秋日和と名のつくほどの上天気の中、第11回シルバー人材センター互助会グラウンドゴルフ大会が開催され、会員及び事務所34名が熱戦をくり広げました。

**第11回  
グラウンドゴルフ大会**



新しい発見をしたり、見晴らしの良さに感動したりと近所に住んでいながらも知らなかった甘楽町の魅力を知る良い機会になりました。



最後にみんなで集まってぱちり

経験者初心者織り交ぜての8チームは、芝の起伏により思い通りにならないボールに右往左往しながらも、豪華賞品目指してさわやかに汗を流しました。優勝は42打で鈴木勝江さん、準優勝は43打で中野善彦さん、3位は46打で小柏理一郎さんでした。ホールインワン達成者は6名でした。





## あなたに適した仕事がきっと見つかります!

シルバー人材センターでは、会員を募集しています。  
健康維持や仲間づくりなどを目的に、仕事をとおして  
地域にデビューしてみませんか?



## 甘楽町シルバー人材センター

# 会員募集



甘楽町在住の  
**60歳以上**で、  
働く意欲のある方なら  
**どなたでも**  
入会可能です!

今までの**経験**や  
**知恵**を活かし、  
**自分のペース**で  
**はたらいて**  
みませんか?

シルバー人材センターは  
お仕事だけではなく、  
**ボランティア活動**や  
**グラウンドゴルフ**など  
**会員同士の交流**もあるので  
楽しいですよ。

シルバー人材センター互助会の納涼会にて。「もしかして○○か?」「そつだけど」「おれだよ!」中学の時一緒だった「○○だよ」なんと五十年ぶりの再会。同じ町内に住んでいても、卒業して就職してしまうとなかなか会えずそのまま縁が途切れてしまうこともしばしば。懐かしい顔に再び出会えたことで、昔話に花が咲いたようです。シルバー世代の生きがいや地域参加という目的通りの出来事に事務員も嬉しくなりました。もしかしたら、昔々にあなたが気になっていたあの人もシルバー人材センターにいるかもしれませんよ。

## 編集後記

ホームページも  
ご覧ください。

QRコード



甘楽町シルバー人材センター事務所

